

会 議 録

会議の名称	令和5年度第3回上尾市学校給食運営委員会	
開催日時	令和5年11月24日(金)午後1時30分～14時00分	
開催場所	上尾市役所 7階 教育委員室	
議長(委員長・委員長)氏名	委員長 熊坂 由美子	
出席者(委員)氏名	第3回上尾市学校給食運営委員会出欠簿のとおり	
欠席者(委員)氏名	第3回上尾市学校給食運営委員会出欠簿のとおり	
事務局(庶務担当)	中学校給食共同調理場 小林所長 棚澤副主幹 学校保健課 佐藤課長、深澤主事、永島主事	
会 議 事 項	1 議 題	2 会議結果
	(1) 令和6年度小中学校給食実施計画表(案)について	承認
	(2) 令和6年度小中学校給食費(案)について	承認
	(3) 上尾市学校給食基本計画(骨子案)について	承認
議事の経過	別紙のとおり	
会議資料	別紙のとおり。	
議事のでん末・概要に相違なきことを証するため、ここに署名する。 令和6年2月5日 議長(委員長・会長)の署名 <u>熊坂由美子</u>		

令和5年度 第3回 上尾市学校給食運営委員会議事録

発言者	内 容
事務局	ただ今より、令和5年度第3回上尾市学校給食運営委員会を開催する。本日は委員20名のうち、出席者13名となっている。 開会に先立ち、熊坂委員長から挨拶をお願いする。
熊坂委員長	－ 挨拶 －
事務局	本日の資料の確認をさせていただく。 － 資料の確認 － 議事の進行を委員長をお願いする。
熊坂議長	議事進行をさせていただく。議事に入る前に会議公開に関する確認を行う。本日の会議について、非公開とする正当なる理由はあるか。
事務局	ありません。
熊坂議長	会議は公開でよろしいか。
各委員	異議なし
熊坂議長	公開の会議ということを確認した。 本日の会議について、傍聴者はいるか。
事務局	4名の傍聴者がいる。
事務局	傍聴者を会議室へ案内
熊坂議長	会議の公開に伴う議事録作成のため、会議の内容を録音させていただく。
各委員	異議なし
熊坂議長	議題の1番目「令和6年度小中学校給食実施計画表（案）」について事務局より説明をお願いする。
事務局	令和6年度小学校給食実施計画表（案）について説明。 第2回上尾市学校給食運営委員会の指摘を踏まえ、実施計画表の見直しを行った。前回の会議では、献立作成回数を191回、給食が実施できる回数を186回とした。今回の案は献立作成数を189回、給食が実施できる回数を185回とした。変更を行った経緯は、学校

	<p>現場から児童生徒の学校生活に給食が自然に馴染むよう、各学期の始業式から1日空けて実施するよう要望があったからである。実施回数については、各学校の判断で最大185回まで給食を実施できるものとした。</p> <p>令和6年度中学校給食実施計画表(案)については、前回の会議で提案した献立作成数を184回、給食が実施できる回数を182回のみとする。</p>
熊坂議長	今の説明で意見・質問があればお願いします。
各委員	なし
熊坂議長	議題の2番目「令和6年度小中学校給食費について(案)」を事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>令和6年度小中学校給食費(案)について説明。</p> <p>小中学校における児童生徒と教職員等の令和5年度と改定予定の令和6年度の学校給食費は資料のとおりとなっている。昨今の急激な物価高騰により給食費がひっ迫しており、児童生徒の給食費に関しては、国の交付金を活用することで令和5年度も維持することができた。来年度も現状維持の予定となっている。教職員等の給食費に関しては、国の補助金の対象外となっていることから実際にかかっている食材費を徴収したいと考えており、改定案の金額で運営を行っていきたい。現在賄材料費の令和6年度予算を要求している段階のため、改定案の金額が変更になる可能性がある。第4回の運営委員会では確定したものを提示する予定である。</p> <p>今年度は国の補助金を活用して児童生徒の既存の給食費を維持できているが、令和6年度以降は、給食費の改定についても視野にいれて検討をしていく必要がある。</p>
熊坂議長	意見・質問があればお願いします。
黒木委員	小学校の8月分の給食費について、8月の実施回数3回に徴収・返金のための1食単価300円乗じた金額と実際の徴収金額で差異があるがいかがか。
事務局	実施回数と徴収・返金のための1食単価で算出すると差異が生じる。給食費月額算出方法は年間にかかる食材費を12か月で割った数値となっている。実施回数が少ない8月に関しては、児童生徒の8月分の給食費よりも教職員等の同月の給食費が低くならないように金額の設定を行っている。
宮田委員	中学校の教職員等の改定案の徴収・返金のための1食単価について、小学校は改定後も一食単価が据え置きだが、中学校のみ10円上

	がっているが理由はあるのか。
事務局	献立作成時点で中学校の1食あたりの給食費が352円となっており、教職員等が支払いを行いやすいよう切り上げて、360円とした。
熊坂議長	意見・質問があればお願いします。
熊坂議長	議題の3番目「上尾市学校給食基本計画（骨子案）」について事務局より説明をお願いします。
事務局	<p>上尾市学校給食施設基本計画（骨子案）について説明。</p> <p>上尾市学校給食基本計画を策定する目的は、上尾市学校施設更新計画と連携しながら上尾市学校給食基本方針の5つの方針を実現することを目的に、小中学校における学校給食の提供方式を検討するためとなっている。対象施設は市内小・中学校の各給食施設と中学校給食共同調理場となっている。実施時期については、学校施設更新計画実施計画に基づいて実施していく。</p> <p>基本計画の記載内容については</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本方針の実現に向けた給食施設整備についての考え方 ・整備項目を踏まえた給食施設にかかる初期費用・運営費と給食調理員数の試算及び検証 ・今後の学校給食提供方式について <p>となっている。</p> <p>給食施設整備の考え方については、前回の会議で手作り準備室を設置することを記載していたが、設置に向けての研究等が必要であることから整備項目からは削除した。</p> <p>初期費用・運営費と給食調理員数の試算及び検証については、5つのプラン内容の提供方式で定数評価を行う。</p> <p>今後の学校給食提供方式については、定数評価の結果を踏まえ、児童生徒に安全安心でおいしい給食を提供することを第一に考え、また将来にわたり持続可能な給食調理体制を構築することを観点に検討を行っていく。</p>
熊坂議長	意見・質問があればお願いします。
湯浅委員	検証内容の中に、中学校の自校方式でのプランがないが、検討は行わないのか。
事務局	中学校の自校方式の検討は現在予定していない。検証プランは、既存の給食提供方式をベースにプラン作成を行っている。中学校に自校方式の給食施設を設置した場合、大幅な増築が必要となり、面積確保が困難となる可能性がある。

湯浅委員	現在、中学校11校を2人の栄養教諭で食育指導を行っている。自校方式になれば、県費の栄養教諭等の配置数が増え、食育の指導を行いやすくなる。
事務局	今後の食育の指導についても、検討の要素に含めており、研究を進めている。
宮田委員	現在、給食施設の更新スケジュールは明確にされていないが、何年後くらいになるのか。
事務局	自校方式を採用した場合は、学校施設の更新と合わせて行うことが考えられる。センター方式等の給食施設を集約化した場合は、学校内に給食施設を更新しないため、最初に学校施設の更新を行う前に、センターを建設する必要がある。
宮田委員	給食施設の更新が長期化した場合、全給食施設に空調設備を設置するのに長い期間を要する。
宮田委員	給食提供方式を決定するうえで、小・中学校が同じ給食提供方式を採用することで検討を進めているのか。
事務局	提供方式の検討は、市内全体を見ながら検討を行っている。
熊坂議長	他にあるか。
委員	なし
熊坂議長	議事については一通り終了した。 事務局から何かあるか。
事務局	次回の運営委員会については令和4年2月末頃を予定している。日程が確定次第、通知する。
熊坂議長	議事の全てを終了した。ご協力に感謝する。議長の席を降りさせていただく。
事務局	閉会にあたり、萩谷副委員長より挨拶をお願いします。
萩谷委員	－ 挨拶 －